

助け合いのバトンをつなぐ！

～退院後も、もしもの時も…くらしを支えるプロの連携術～

講師



退院時の在宅医療介護連携において、他職種の思考が分かり、各専門職の視点によるアセスメントが理解できることで、支援者の質が高まり、よりスムーズで適切な支援につながります。

本研修会では、高齢化の進展に伴い、淡路島内で増加している『誤嚥性肺炎』をテーマに、在宅医療介護連携における情報提供の在り方について学びながら、日常業務の負担を軽くする方法について考えていきます。

主な内容

- ✓ そもそも、医療介護連携とは？
- ✓ 誤嚥性肺炎からみる退院時連携（情報提供の仕方、取り扱い方）
- ✓ 他の自治体取り組みについて

社会福祉法人浴風会
認知症介護研究・研修東京センター

特別研究員 **川越 雅弘 氏**

1985年3月 大阪大学工学部応用物理学卒業
1987年3月 大阪大学大学院工学研究科
前期課程応用物理学専攻修了
1987年4月 川崎製鉄株式会社
1990年8月 帝人株式会社
1997年1月 株式会社経営総合研究所
1998年4月 日本医師会総合政策研究機構
（最終：主席研究員）
2005年11月 国立社会保障・人口問題研究所
（最終：社会保障基礎理論研究部長）

2012年2月 広島大学大学院保健学研究科博士課程
後期保健学専攻修了
2017年4月 埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科 兼
研究開発センター教授
2024年4月 認知症介護研究・研修東京センター 特別研究員
株）日本医療総合研究所 地域づくり推進部 部長
2025年7月 一般社団法人地域包括ケア推進支援機構 代表理事

※主なご活躍については、裏面をご参照下さい。

日 時

令和8年 **1月15日（木）** 16時00～17時30分

会 場

洲本市役所 4階 401・402会議室

※お車で越しの方は、駐車場利用料金の減免をいたしますので会場でお申し出下さい。

対 象

病院・在宅等に勤めるリハビリテーション専門職、
医療・介護・福祉の従事者のほか、行政職 等

申 込

<https://logoform.jp/f/C8h4c>



参 加 費

無 料

締 切

令和8年1月9日（金）

定 員

先着 30名

問い合わせ

【担 当】 洲本市介護福祉課 杉本

【電話番号】 0799-26-0600

※令和7年12月27日（土）～令和8年1月4日（日）は、休業となります。お問い合わせは、通常営業開始後をお願いします。

主なご活躍（令和7年11月13日現在）

厚生労働省関連

（在宅医療・介護連携関連）

- ・へき地、中山間地域、小規模自治体に係る検討部会_委員長
- ・在宅医療・介護連携推進事業のコーディネーター支援及びスキルアップに関する調査研究に係る検討委員会_委員長

（総合事業関連）

- ・地域づくり加速化事業_伴走的支援アドバイザー

（地域包括ケアシステム／包括的支援体制構築関連）

- ・「効果的な施策を展開するための考え方の点検ツール」を保険者の計画策定プロセスで活用するための支援に関する調査研究_委員長
- ・都道府県・市町村に対する、包括的な支援体制の整備に係る人材育成研修・研究事業_委員長

（サービス提供体制整備／介護人材関連）

- ・介護職員数の将来推計に関する調査研究事業_委員長
- ・特別地域加算等の在り方に関する調査研究事業_委員

（リハビリテーション関連）

- ・通所・訪問リハビリテーションの適切な在り方についての調査研究事業_委員

（認知症関連）

- ・認知症疾患医療センター運営事業実績報告クラウドシステムの在り方の調査研究_委員

都道府県・市町村支援

- ・島根県：老人福祉計画・介護保険事業支援計画策定委員会_委員長
- ・高知県：高知県在宅療養推進懇談会_委員
- ・東京都：介護保険制度における人事給与制度の在り方検討会（制度部会）_委員
- ・埼玉県川越市：介護保険事業計画等審議会_委員
- ・東京都国立市：国立市地域医療計画推進会議_副委員長

地域づくり支援

- ・埼玉県北本市社会福祉協議会：地域福祉事業に関するアドバイザー
- ・ごちゃまぜの会アドバイザー（埼玉県さいたま市、越谷市、北本市、川越市、熊谷市、鴻巣市、志木市）